

地域資源を活かした「ゼロカーボンるもい」の推進の方向性（案）

5つの検討の柱

再エネ



- 地域単位での新エネ受給一体型の活用
- 主力電源の一つとして再生可能エネルギーの定着化

- ・省エネ・新エネ推進会議における検討
- ・留萌地域洋上風力勉強会
- ・市町村からの要望に対する関係機関への働きかけ

森林



- 豊かな森林づくりによる公益的機能の発揮
 - 森林資源の循環利用による地域経済の活性化
 - 環境貢献企業の森林づくりへの参画
- ～森林づくりと木づかいによるCO₂吸収量の確保～

- ・森林認証の普及PR
- ・企業の森林づくり等の推進
- ・住民参加の森づくりの推進
- ・Jクレジットの活用推進

環境



- 脱炭素のライフスタイル・ビジネススタイルへの転換
- ・環境の未来について考える
- ・プラスチックごみの削減
- ・資源が循環する社会

- ・住民向け講座、子ども向け環境教室
- ・住民や事業者への普及啓発
- ・プラスチックごみ対策

農業



- 夢と希望に満ちた「バラエティ豊かな」留萌農業
- ～中山間地域でも、女性や高齢者でも、取り入れやすくなる「るもい式」のスマート農業を実現！～

- ・地域一体でのスマート農業の推進
- ・るもい“スマ農”ビギナーズガイドの発行
- ・多様な担い手に向けた機械の実演
- ・営農作業の省力化の推進

水産業



- 環境と調和した持続可能な水産業の展開
- ～藻場が育む豊かな海～

- ・ブルーカーボンに係る情報・知識の共有、担い手育成
- ・モデル的な取組の拡大と定着

各市町村の地域特性に応じた施策を導入
独自施策をプラス

ゼロカーボンの実現 × 地域創生（環境の保全、経済の発展、住民生活の向上）